

しょう しん しょう めい 笑進笑明

<校訓>
・学ぶ力
・働く力
・正す力

平群中だより
編集者:吉迫隆志
NO.12
令和5年12月22日

『実り多き2学期が終了』

～ 明日から冬休み～
Xmas, お正月・・・イベント満載
有意義に過ごそう!!



猛暑の厳しさから始まった2学期も今日で終了しました。いよいよ、明日からは待ちに待った冬休み、楽しい計画が待っているのかなあ・・・

3年生のみんなは、それどころではありませんね。自分の進路もより具体化し、目標に向かっての”正念場”を向かえていることでしょう。決して焦らずに頑張りたいと思います。

1・2年生のみんなも、昨日までの懇談で担任の先生と保護者の方とお話した内容を今一度じっくりと振り返ってみましょう。学習面においても、生活面、友だちとの関係、この学期に歩んできた自分を、この機会に振り返りましょう。今すぐにやるべきこと、出来ることもあれば、時間をかけて積み上げていくことと、内容によって取り組み方は、きっと違うと思いますが、自分としっかり向きあい、丁寧に取り組みましょう。

「道」は必ず開きます。頑張りましょう!

『年越し』

先日、私は、師走恒例の自宅の窓拭きそうじ（とはいっても網戸と窓拭きぐらい）に取りかかりました。中々普段はそこまでやらないので、自分なりに頑張っていました。幼い頃、両親が年末になると大そう



じに取りかかりバタバタとする様子を見てきました。年齢を追うごとに自分の役割も与えられ、その量も増えていき、母が手の届かない高い場所の窓拭きは、いつしか私の役割になっていきました。



子どもながらに、窓がピカピカになるまでみがきあげては、自己満足の世界に

ひたっていましたが、同時にそのピカピカになった窓をみて、母にほめてもらえたことがすごく嬉しかったことを覚えています。こんな時だからこそ、大そうじだけではなく、料理（おせち）の準備など、一人一人に家族の一員としての大切な役割があると考え、新年を迎える支度を通してその意味を感じてほしい。

自分の役割、自分の出来ることを少しずつひろげながら成長の「証（あかし）」を実感してほしいなあと思います。そして、保護者のみなさん、子どもたちの頑張りほめてあげてください。

毎日規則正しく繰り返される時間の流れの中で、まもなく新しい年を迎えます。どこのお家でも年末ならではの風景があり、音や家族の表情もあることと思います。

大みそかから元旦になる瞬間はいつもの時間の流れとは少し違います。一年間を振り返り、素晴らしい「年越し」を過ごしてくださいね!!

健康で安全な冬休みを!

明日からの冬休み、いつものことながらですが、”健康であること”、そして、”安全に気をつけること”、は絶対に心がけてくださいね。何があっても病気や事故にあってはダメですよ!安心・安全な生活を送り冬休みを楽しんでください。次、皆さんに会えるのは、令和6年1月9日(火)です。

みんなにとって、令和6年がさらなる”飛躍”の年となりますこと、心から祈っています。

では、みんな元気で、有意義な冬休みをすごしましょう!

2023年(令和5年)ありがとうございました

保護者のみなさま、今年一年、本当にありがとうございました。7年ぶりに平群中学校に校長という立場でもどってくることになり、緊張感と責任の大きさを感じながらの毎日でした。そんな中、5月よりコロナが5類相当へと引き下げられたことで、学校行事やPTA活動等、本校の教育活動が従来のようにできることがもどってきました。天候と同じで、晴れの日も雨の日も、風の強い寒い日も、いろいろありますが、私にとってかけがえのない大切な一年となりました。保護者、地域のみなさまに厚くお礼申し上げます。

2024年(令和6年)も引き続き、ご理解・ご支援をいただきますとともに、みなさまにとって、幸多く素晴らしい一年となりますよう願っております。

令和5年12月22日(金)

校長 吉迫 隆志

